



報道関係各位

大和ハウス工業株式会社  
大和エネルギー株式会社

**■メガソーラー事業第二弾**  
**旧札幌工場跡地にメガソーラーを建設・運営します**

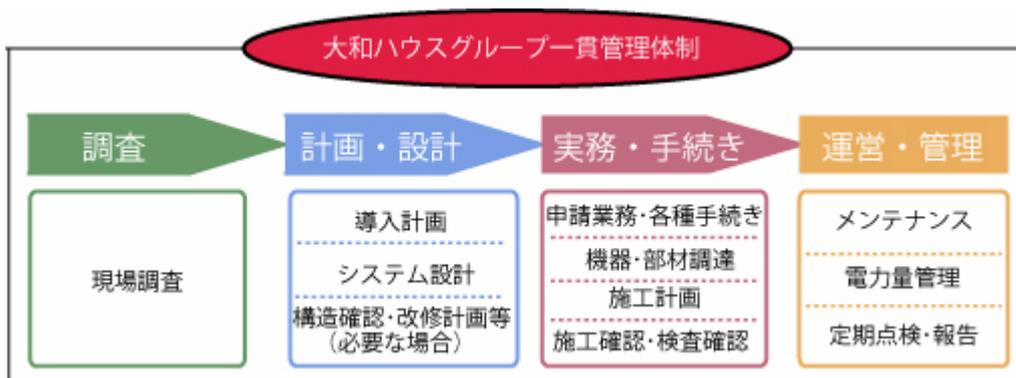
大和ハウス工業株式会社（本社：大阪市、社長：大野直竹）は、北海道恵庭市の旧札幌工場跡地に、総出力 1.82MW（メガワット）のメガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設に着手していますが、2013年4月より、発電した電力を北海道電力株式会社へ売電します。

当社グループでは、東日本大震災後の電力供給不足への対応と低炭素社会の実現を見据え、メガソーラーによる「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」※1を利用した売電事業に取り組むこととなりました。

大和ハウス工業は、メガソーラーを建設し、大和ハウスグループの大和エネルギー株式会社（本社：大阪市、社長：松嶋秀和）に対してメガソーラーを賃貸します。大和エネルギーは、発電事業者として日中発電した全電力を北海道電力株式会社へ売電するとともに、メガソーラーの運営管理を行います。

現在、国内では低炭素社会の実現に向けて、メガソーラーの建設が活発化しています。今後も大和ハウスグループでは、自治体や各企業が保有する未利用地などを活用したメガソーラーの計画について、創業以来培ってきた技術力を活かし、企画から開発、工事、運営管理までワンストップのサービスを提案するとともに、2014年度までに太陽光発電と風力発電をあわせて計 70MW の再生可能エネルギーによる発電事業に取り組みます。

※1. 2012年7月1日施行の再生可能エネルギー特別措置法による全量固定買取制度のこと。



●太陽光発電所の概要

|               |  |
|---------------|--|
| 名 称           | (仮称) 旧札幌工場太陽光発電所   |
| 所 在 地         | 北海道恵庭市白樺町 4 丁目 2-1   |
| 敷地面積          | 約 38,000 m <sup>2</sup> (全体敷地面積は 143,889 m <sup>2</sup> )                  |
| 設計・施工         | 大和ハウス工業株式会社  |
| 着 工           | 2012 年 12 月 3 日  |
| 竣 工           | 2013 年 3 月 31 日 (予定)   |
| 太陽光発電システム設置容量 | 1.82MW (モジュール容量)   |
| 太陽光発電モジュール    | 単結晶シリコンセル (7,020 枚※2)  |
| 発電事業者         | 大和エネルギー株式会社  |
| 発電開始時期        | 2013 年 4 月 (予定)  |
| 発電事業期間        | 2013 年 4 月から 2033 年 3 月末 (予定)<br>(「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」<br>の期間である 20 年間を予定) |
| 年間予定発電電力量     | 約 165 万 kWh (348 世帯分※3 の電力量に相当)  |
| 年間売電売上        | 約 6,600 万円 (見込み)   |

※2. 1 枚あたりの発電容量は 260W。

※3. 経済産業省資源エネルギー庁「省エネ性能カタログ」掲載の数値 (家庭の一世帯あたりの全消費電力量を 4,734kWh/年とした場合) から算出。

●大和ハウス工業の大規模ソーラー発電事業



【ひびき国際物流センター メガソーラー】  
2012 年 10 月竣工 (発電容量 2 MW)



【岡山工場 大規模ソーラー】  
2012 年 10 月竣工 (発電容量 0.8 MW)



私たちは、「未来を見据えた自主的な環境行動によって、常に社会をリードし、現在と未来をつないでいきたい」との思いのもと、すべての企業活動を通じて、地球温暖化防止や資源循環などの環境活動に取り組んでまいります。

以 上

|         |          |              |
|---------|----------|--------------|
| お問い合わせ先 |          |              |
| 広報企画室   | 広報グループ   | 06-6342-1381 |
|         | 東京広報グループ | 03-5214-2112 |